

令和9(2027)年度

3年次編入学 学生募集要項



公立鳥取環境大学
Tottori University of Environmental Studies

目 次

1. アドミッションポリシー	1
2. 募集人員	2
3. 出願資格	2
4. 入試日程	2
5. 試験日・試験時間割等	3
6. 出願手続	4
7. 受験上の注意	7
8. 合格発表	9
9. 入学手続	9
10. 編入年次等	11
11. 主な授業科目（環境基礎科目および専門科目等一覧）	11

その他

- ・公立鳥取環境大学へのアクセス

**※自然災害、人為災害又は感染症等の全国的な拡大といった不測の事態により、試験期日や選抜方法を変更することがあります。
出願・受験前に必ず本学ホームページを確認してください。**

個人情報の取扱いについて

本学では、出願、受験の過程において収集した個人情報について以下のとおり取り扱います。

- ①入学者選抜を通じて取得した個人情報(氏名、生年月日、性別その他の個人情報等)については、(1)入学者選抜（出願処理、選抜実施）、(2)合格発表、(3)入学手続、(4)これらに付随する業務を行うために利用します。
- ②入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入試成績の一部または全部を、個人が特定できない形に処理した上で、本学における入学者選抜に関する調査研究、分析及び広報活動等の業務に利用する場合があります。
- ③各種業務での利用に当たっては一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という）において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、取得した個人情報の全部又は一部を提供することがあります。
- ④入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入試成績は、入学者のみ入学後の(1)教務関係（学籍、修学指導等）、(2)学生支援関係（健康管理、就職支援、奨学金申請等）、(3)授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

1. アドミッションポリシー

公立鳥取環境大学では、基本理念「人と社会と自然との共生」の実現のために、「持続可能な社会づくりのための具体的な提案・実践ができる人材の育成」を目指しています。

これを達成するために学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるうえで必要となる、学力の三要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を踏まえた、以下に示す資質と能力を備えた入学者を受け入れます。

求める人物像

1 知識・技能

大学における専門分野の学修に必要な基礎学力を有している。

<環境学部環境学科>

汎用的な問題解決能力の向上が期待できる人。

<経営学部経営学科>

継続的な学習習慣を身に付け、高等学校卒業時に求められる学力を着実に身につけた人。

2 思考力・判断力・表現力

課題を正確に理解し、解決策を考え行動でき、自らの考えを論理的で説得力を持ってわかりやすく説明できる。

<環境学部環境学科>

地域や世界における環境問題に強い関心を持ち、問題の改善に貢献したいと考えている人。

<経営学部経営学科>

論理的に考え、それを適切に表現する力に優れる人。知的好奇心に優れ、地域や社会の変化に気づき、探究しようとする姿勢を持った人。

3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

他者と協力しながら自ら進んで行動し、倫理観をもちつつ多様な価値観を尊重できる。

<環境学部環境学科>

高等学校での生活において、学業や探究的活動の中に興味・関心を感じ、積極的に課題に取り組んだ経験のある人。

<経営学部経営学科>

自らの意思で目標を定め、自身を成長させ続ける意欲を持っている人。地域や社会の課題に、他者と協働して取り組む意欲を持っている人。

入学者選抜の基本方針

<環境学部環境学科>

環境に関する記述試験等に加え面接を行い、TOEICスコア及び出願書類と合わせて選抜を行います。特に学力の三要素のうち、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の評価に重点を置きます。

<経営学部経営学科>

小論文等に加え面接等を行い、出願書類と合わせて選抜を行います。学力の三要素を総合的に評価し、特に学力の三要素のうち、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の評価に重点を置きます。

2. 募集人員

学部学科	募集人員
環境学部環境学科	若干名
経営学部経営学科	若干名

3. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者又は学士の学位を有する者及び令和 9 (2027) 年 3 月までに大学を卒業又は学士の学位を授与される見込みの者
- (2) 短期大学及び高等専門学校を卒業した者並びに専修学校の専門課程（修業年限が 2 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び令和 9 (2027) 年 3 月修了見込みの者（学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 90 条に規定する者に限る）
- (3) 他の大学に 2 年以上在学した者及び令和 9 (2027) 年 3 月までに 2 年以上在学予定の者（休学期間を除く）で、64 単位以上修得した者及び令和 9 (2027) 年 3 月までに修得見込みの者

4. 入試日程

学部によって入試日程が異なります。

	環 境 学 部	経 営 学 部
出 願 登 録 期 間	令和 8 (2026) 年 8 月 10 日 (月) ～ 8 月 20 日 (木)	令和 9 (2027) 年 1 月 8 日 (金) ～ 1 月 19 日 (火)
入学検定料払込期間	出願登録期間内	出願登録期間内
出願書類郵送締切日	令和 8 (2026) 年 8 月 20 日 (木) 消印有効	令和 9 (2027) 年 1 月 19 日 (火) 消印有効
試 験 日	令和 8 (2026) 年 9 月 10 日 (木)	令和 9 (2027) 年 2 月 10 日 (水)
合 格 発 表	令和 8 (2026) 年 9 月 25 日 (金)	令和 9 (2027) 年 2 月 16 日 (火)
入 学 手 続 締 切 日	令和 8 (2026) 年 10 月 8 日 (木) 必着	令和 9 (2027) 年 3 月 1 日 (月) 必着

出願手続きは①出願登録・②入学検定料の支払・③出願書類の提出によって完了します。（①②③のいずれかが行われなかった場合は出願が受け付けられません。）

【注 1】①の期限を過ぎると、入学検定料の支払いができません。必ず期間内に支払いを済ませてください。

【注 2】③は、出願登録期間内であれば、本学学務課窓口で行うことができます。ただし、事務取扱い時間内（9：00～17：00／土曜日・日曜日・祝日を除く）に限ります。

5. 試験日・試験時間割等

【環境学部】

(1) 試験日

令和8(2026)年9月10日(木)

(2) 試験会場

公立鳥取環境大学 鳥取県鳥取市若葉台北一丁目1番1号(本要項巻末の地図を参照)

(3) 試験時間割

時間	試験科目等	出題範囲等
9:45～10:00	注意事項伝達	
10:00～11:00	環境に関する 記述試験(100点)	専門分野の内容に関する3つの問題から1問を 選択して解答する。
11:00～11:50	休憩	
11:50～12:00	注意事項伝達	
12:00～	面接(100点)	個別面接(志願理由、意欲などをみる)1人20分

(4) 選考方法

出願書類、TOEIC®(L&R)のスコア(※)、環境に関する記述試験及び面接の結果を総合して可否を判定します。

※TOEIC®のスコアは公開テストのものに限ります。

【経営学部】

(1) 試験日

令和9(2027)年2月10日(水)

(2) 試験会場

公立鳥取環境大学 鳥取県鳥取市若葉台北一丁目1番1号(本要項巻末の地図を参照)

(3) 試験時間割

時間	試験科目等	出題範囲等
9:45～10:00	注意事項伝達	
10:00～11:00	小論文(100点)	
11:00～11:50	休憩	
11:50～12:00	注意事項伝達	
12:00～	面接(100点)	個別面接(志願理由、意欲などをみる)1人20分

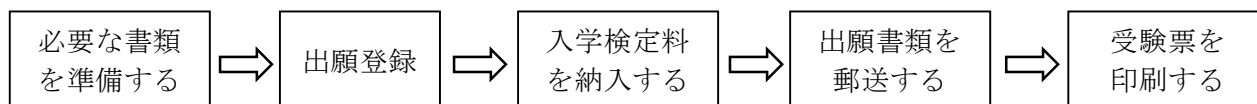
(4) 選考方法

出願書類、小論文及び面接の結果を総合して合否を判定します。

6. 出願手続

次の流れにそって手続を行ってください。出願期間中に「出願登録」から「出願書類の郵送」まで完了してください。

※詳細は別冊の「インターネット出願利用ガイド」（本学ホームページに掲載）を参照してください。



(1) 必要な書類等の準備

	出願書類	詳細
1	志願理由書	本学所定の様式に自筆で作成。 様式は本学ホームページからダウンロードしてください。
2	履歴書	本学所定の様式に自筆で作成。 様式は本学ホームページからダウンロードしてください。
3	出身学校等の成績証明書	令和9(2027)年3月までに修得見込の科目については、履修状況を証明するものを添付してください。
4	出身学校等の卒業証明書 又は卒業見込証明書	2ページの出願資格(1)又は(2)に該当する者が提出。 様式は出身学校所定のものを使用してください。
5	在学期間証明書	2ページの出願資格(3)に該当する者が提出。 様式は本学ホームページからダウンロードしてください。
6	顔写真のデータ	出願前3ヶ月以内に撮影した志願者本人の顔写真のデータ(正面・無帽・背景無地で肩から上が鮮明に写っているもの、JPEG又はHEIC形式、100KB以上30MB以下のもの)を出願時にアップロードすること。 詳細は「インターネット出願利用ガイド」を参照してください。
7	TOEIC®の成績証明書 (原本及びコピー) ※環境学部のみ	2024年7月以降に受験している公開テストのものに限ります。 ※原本は試験当日に返却します。

(2) 出願登録

本学ホームページにアクセスし、「インターネット出願」のページより出願登録を行ってください。

(3) 入学検定料の納入

入学検定料30,000円を(2)の出願登録時に選択した方法で支払ってください。

※事務取扱手数料として別途650円が必要です。

(4) 出願書類の郵送

入学検定料支払い後にインターネット出願サイト「Post@net」へログインし、公立鳥取環境大学の「出願内容を確認」を選択すると、「入学志願票」をダウンロードできますので、ページの拡大・縮小はせずにA4サイズの白紙に印刷（片面）してください。併せて「封筒貼付用宛名シート」もダウンロードし印刷してください。

入学志願票とその他の書類一式（(1)を参照）を市販の角2封筒（A4サイズの書類が入る封筒）に入れ、封筒貼付用宛名シートを貼って、簡易書留速達郵便により郵送してください。

【環境学部】令和8(2026)年8月20日（木）（消印有効）

【経営学部】令和9(2027)年1月19日（火）（消印有効）

注1：出願書類に不備がある場合、証明書等の自作又は改ざん等を行った場合は受理しませんので、十分注意してください。

注2：出願時に登録した個人情報に変更が生じた場合は、直ちに本学学務課へ申し出てください。

注3：一度提出された書類は返却しませんのでご注意ください。

注4：郵送状況等により、出願書類の追跡が必要となることがあります。郵送時に郵便局の窓口で受け取る書留・特定記録郵便物等の「差出票」又は「受領証」にお問い合わせ番号が記載されていますので、大切に保管してください。

なお、出願登録期間中は本学学務課への持参も認めます。出願登録、検定料の支払いを済ませ、出願書類一式を取りそろえ下記窓口に持参してください。

【提出先】

〒689-1111

鳥取県鳥取市若葉台北一丁目1番1号

公立鳥取環境大学 学務課 電話：0857-38-6720

※受付時間 午前9時から午後5時まで

（土曜日・日曜日・祝日を除く）

(5) 受験票の印刷

出願期間終了後、試験日の約1週間前に(2)の出願登録時に登録したメールアドレスに「受験票作成完了メール」が送信されます。メールを受信後、インターネット出願サイト「Post@net」へログインし、「出願内容一覧」より公立鳥取環境大学の「出願内容を確認」を選択すると、「受験票」がダウンロードできますので、ページの拡大・縮小はせずにA4サイズの白紙に印刷してください。

※受験票が文字化けする（文字が重なったりフォントが変わる等）がありますが、記載内容を問題なく読み取ることができれば、そのまま使用して差し支えありません。

印刷した受験票は試験当日に必ず持参してください。

なお、試験の3日前になっても「受験票作成完了メール」が届かない時は、本学学務課に連絡してください。

(6) その他

・受験上の配慮を希望する方の出願について

障がい、疾病や負傷などで受験上の配慮を希望する場合は、事前に学務課へ連絡の上、受験上の配慮申請書（様式は本学ホームページからダウンロード）及び添付書類を出願開始日の1ヶ月前までに提出し相談してください。相談内容によっては検討及び対応に時間を要するため、試験当日までに対応できず配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

【注意事項】

- ・配慮事項の検討にあたり、必要に応じて申請書の内容を学内関係者に共有します。
- ・本学が必要と判断した場合は、志願者本人又はその立場を代弁できる家族や学校関係者等に連絡することがあります。
- ・配慮事項について、必ずしも希望が通るとは限りません。
- ・この申請は、受験上の配慮に関することが対象です。修学上の配慮を希望する場合は、入学手続完了後に改めて相談してください。（詳細は入学手続書類で案内します）

【申請書に記載する内容】

- ①志願者の氏名・住所・連絡先電話番号・出身学校等・志望学部・入試区分・卒業年月・保護者の情報等
- ②障がいや疾病等の種類・程度等
- ③希望する受験上の配慮
- ④出身学校等でとられていた配慮
- ⑤日常生活の状況

【申請書に記載する内容】

- ①志願者の氏名・住所・連絡先電話番号・出身学校等・志望専攻科・入試区分・卒業年月・保護者の情報等
- ②障がいや疾病等の種類・程度等
- ③希望する受験上の配慮
- ④出身学校等でとられていた配慮
- ⑤日常生活の状況

【添付書類】

- ①医師の診断書（必須、コピー可）
- ②障害者手帳のコピー（所持している場合）

7. 受験上の注意

① 受験票

- (1) 受験票は各自で印刷し、試験当日に必ず持参してください。
- (2) 試験当日、受験票を忘れたり紛失した場合は、試験前に係員へ申し出て「仮受験票」の交付を受けてください。
- (3) 休憩時間等で離席する場合は、受験票を必ず携行してください。

② 試験会場の下見

- (1) 試験会場の場所、交通所要時間等は、試験日前日までに確認しておいてください。
- (2) 会場の下見を行う場合は、建物内に入ることができませんので、建物の場所を確認するだけにとどめてください。

③ 試験会場への入場

- (1) 試験会場には自動車、二輪車、自転車の乗り入れが可能です(駐輪場、駐車場あり)。送迎時の乗降は、通行の妨げとならないよう、必ず駐車場で行ってください。
なお、駐車場で発生した事故・盗難等について、本学は一切責任を負いません。
- (2) 試験当日は、試験開始1時間前から試験室に入室できます。試験開始15分前までには必ず入室を終えてください。
- (3) 試験室入室後は、指定された席に着席し、受験票を机上の受験番号札の手前に置いてください。
- (4) 試験開始後30分以上遅刻した場合は、受験することができません。
ただし、試験当日、公共交通機関の事故、災害等やむを得ない事情により遅刻した場合は、特別措置を講じることがありますので、ただちに係員へ申し出てください。
- (5) スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器は、試験室に入る前に必ず電源を切っておいてください。また、これらを時計として使用することは認めません。試験中はかばんの中にしまっておいてください。
- (6) 試験会場では、すべて試験監督者及び係員の指示に従ってください。

④ 試験中の注意

- (1) 机の上には、受験票、鉛筆又はシャープペンシル(黒に限る。B又はHB)、消しゴム、鉛筆削り(小型で手動式のもの)、時計(ウェアラブル端末、辞書や電卓等の機能があるもの又はそれらの機能が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものを除く。)以外のものを置くことはできません。
- (2) 試験室に時計はありません。また、筆記用具等の貸し出しは行いません。
- (3) 下敷、定規(定規の機能を備えた筆記用具等を含む)、コンパス、そろばん、電卓、電子辞書、グラフ用紙等の補助具の使用はできません。
- (4) 時計のアラーム機能は必ず解除してください。
- (5) 試験中、試験監督者に質問等のある場合は、黙って挙手してください。
- (6) 試験中に気分が悪くなった場合は、速やかに試験監督者に申し出てください。
- (7) 試験開始後は、試験が終了するまで退室できません。
- (8) 指定した科目を1科目でも受験しなかった場合は失格となります。

⑤ 不正行為 ※全試験区分共通

- (1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で試験の中止と退室を指示し、それ以後の受験はできません。また、全ての試験を無効とします。なお、不正行為の状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
- 本学のインターネット出願サイト及び大学入学共通テスト出願サイトからダウンロードした入学志願票、受験票等の内容を改ざんすること。
- 入学志願票、受験票、写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入(受験票、写真票に本人以外の写真を

使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。)をすること。

- カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- 配付された問題用紙等を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- 試験開始の指示の前に、問題を見たり解答を始めること。
- 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。なお、イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとする。（補聴器など、受験上特別な配慮を必要とするとして本学が事前に認めた場合を除く。）
- 試験終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり、解答を続けること。

（２）上記（１）以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、（１）と同様です。

- 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申告をすること。
- 試験場及び試験室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 試験場及び試験室において、試験監督者等の指示に従わないこと。
- その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

⑥ その他の注意

- （１）顔写真の入った身分証明書を持参してください（本人確認のために提示を求めることがあります）。
- （２）試験会場では、必要な場所以外には立ち入らないでください。
- （３）付添者は試験会場に入ることはできません。
- （４）試験会場周辺でアンケート調査等があっても、本学とは一切関係がありませんので注意してください。
- （５）公共交通機関や宿泊施設を利用する場合は、時間的に余裕をもった行程で、各自が手配してください。
- （６）ごみは各自が持ち帰ってください（試験会場にはごみ箱がありません）。
- （７）試験室は適温を保つようにしますが、個人差がありますので衣類等で調整できるよう準備してください。

8. 合格発表

(1) 掲示

【環境学部】令和8(2026)年9月25日(金) 午前11時
【経営学部】令和9(2027)年2月16日(火) 午前11時

本学ホームページ上に「合格者受験番号一覧表」を掲載します。

(2) 文書

- ①合格者には、合格発表日当日、本人宛で合格通知書及び入学手続書類を出願時に登録した住所へ郵送します。合格発表日の翌々日までに届かない場合は、本学学務課までお問い合わせください。
- ②電話等による可否の問い合わせについては一切応じません。

9. 入学手続

(1) 入学手続

- 合格者には合格通知書とともに入学手続書類を郵送します。
- 合格者は下記入学手続締切日までに次の手続を完了してください。
 - 1) 入学料及びその他諸費用の納入
 - 2) 入学手続書類の提出(締切日必着)
- ※入学手続期間内に手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。
- ※いったん提出された書類及び納入された入学料は、どのような理由があっても返還しませんのでご注意ください。

(2) 入学手続締切日

【環境学部】令和8(2026)年10月8日(木) (必着)
【経営学部】令和9(2027)年3月1日(月) (必着)

(3) 入学料及び授業料

- 入学料 282,000 円(鳥取県内者は188,000 円)
授業料 535,800 円(半期毎に267,900 円を納入)
- ※入学料は初年度のみ納入となります。
 - ※在学中に授業料が改定された場合には、改定後の授業料が適用されます。
 - ※鳥取県内者とは次のいずれかの該当者です。
 - ①入学前年の4月1日から引き続き鳥取県内に住所を有している者
 - ②入学前年の4月1日から配偶者または1親等の親族が引き続き鳥取県内に住所を有している者
 - ③理事長が①または②に掲げる者に準ずると認める者

(4) 納付金の納入方法

合格者へ送付する所定の振込依頼書により、金融機関等から「電信扱」で振り込んでください。(ゆうちょ銀行からの振り込みはできません。)

(5) 諸費用

学生教育研究災害傷害保険、学生教育研究賠償責任保険、学生生活・学外学修交通システム負担金等の諸費用として約 13,000 円（学友会費、同窓会費除く）が必要です。
これらの諸費用は入学手続き時に納入していただきます。

(6) 学生支援制度

①入学料免除制度

入試に合格した下記条件を満たす者が入学料免除申請書を提出し、本学が許可したときは、入学料を免除します。

免除額	入学料の免除（282,000 円又は 188,000 円）
申請基準	次のいずれかに該当する特別な事情により、入学料の納入が著しく困難な場合は、入学料を免除することができる。 （1）入学前 1 年以内において、学資負担者が死亡した場合 （2）本人若しくは学資負担者の居住する自宅家屋が、入学前 1 年以内において、地震、風水害等により全壊、大規模半壊又は半壊した場合 ※入学前 1 年以内に発生した案件で、災害は指定せず、現に災害に遭い、市町村から罹災証明書が発行され、要件を満たす場合は全て対象とする。

※入学料免除の申請を希望する方は、合格発表の後、速やかに学務課に連絡してください。

②奨学金

日本学生支援機構奨学金

第一種奨学金（無利子貸与）、第二種奨学金（有利子貸与）があります。

詳しくは、独立行政法人日本学生支援機構のホームページをご覧ください。

（URL <http://www.jasso.go.jp/>）

(7) その他

- ①入学後、大学指定のノート型パソコン（令和 8 (2026) 年度実績 167,500 円（税込）2 年間のメーカー保証・動産保険料込）の購入が必要となります。機種及び購入先は本学で指定します。
- ②入学手続きの詳細は、合格通知書とともに送付する「入学手続要項」等でお知らせします。精読し、不備がないよう手続を行ってください。
- ③入学手続締切日が土日祝日となる場合があります。郵送や金融機関の状況をご確認いただき、期日までに手続を完了してください。特に、入学料は本学での入金確認をもって納入完了となります。銀行の処理や本学での確認に時間を要することがありますので、遅くとも締切日前の銀行営業日の窓口取扱時間内までにご対応ください。
- ④郵送状況等により、入学手続書類の追跡が必要となることがあります。郵送時に郵便局の窓口で受け取る書留・特定記録郵便物等の「差出票」又は「受領証」にお問い合わせ番号が記載されていますので、大切に保管してください。

10. 編入学年次等

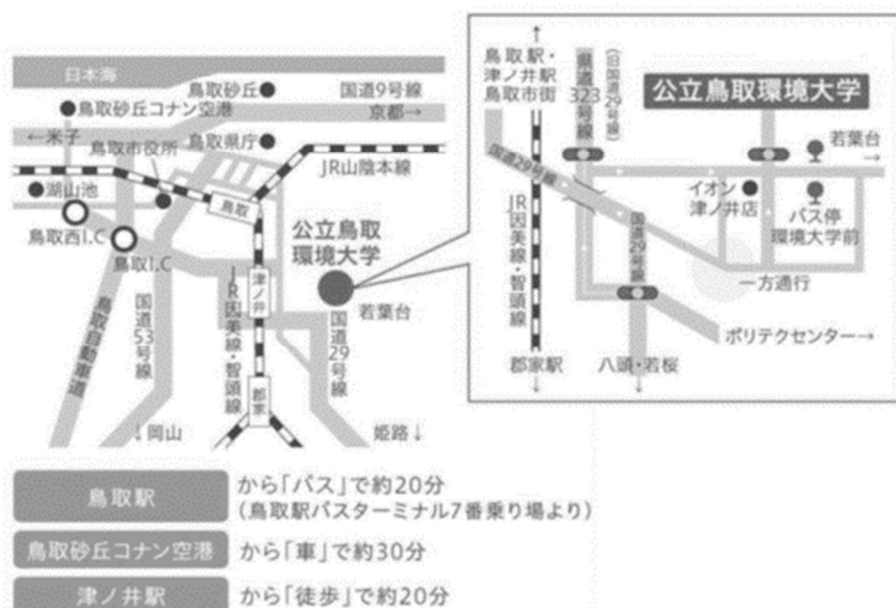
- (1) 入学の時期は令和 9 (2027) 年 4 月、編入学年次は 3 年次となります。
- (2) 本学に編入学後 2 年間在学し、本学が指定する所定の単位を修得することによって学士の学位が授与されます。単位については、1、2 年生の必修科目（一部科目を除く）は一括で単位認定され、既修得単位は入学者の申請に基づき、提出された学業成績証明書及びシラバス等により審査し、本学の授業科目と同等と認めるものについては最大 32 単位まで卒業要件として認定します。既修得単位の本学認定状況によっては、卒業までに 2 年を超える場合があります。

11. 主な授業科目

本学ホームページにてご確認ください。（2021 カリキュラム）

- 環境学部環境学科 <https://www.kankyo-u.ac.jp/faculty/environment/>
- 経営学部経営学科 <https://www.kankyo-u.ac.jp/faculty/business/>

本学へのアクセス



自動車

姫路⇄鳥取 1時間50分
大阪⇄鳥取 2時間30分
岡山⇄鳥取 2時間40分

IR

大阪⇄鳥取 2時間30分
岡山⇄鳥取 1時間45分



公立鳥取環境大学

Tottori University of Environmental Studies

■ 環境学部 環境学科 ■ 経営学部 経営学科

学務課 〒689-1111 鳥取市若菜台北一丁目1番1号

Tel 0857-38-6720

E-mail nyushi@kankyo-u.ac.jp

FAX 0857-38-6709

URL <https://www.kankyo-u.ac.jp>

入試に関する
問い合わせ先